

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

旭中央病院における過去8年間の大腿骨近位部骨折の早期手術と待機手術の比較検討

2. 研究の対象患者

大腿骨頸部骨折・大腿骨頸部内側骨折・大腿骨転子部骨折・大腿骨頸部外側骨折・大腿骨頸基部骨折・大腿骨転子下骨折にて、当院で手術加療を受けられた方

3. 研究の対象期間

2008年4月1日～2016年3月31日

4. 研究の概要

大腿骨近位部骨折に対して可能な限り当日手術を行っている。過去8年間に大腿骨近位部骨折の手術を行った745例について早期手術の有用性を検討することが目的である。24時間・36時間・48時間以内に手術した群をそれぞれ早期手術群・それ以降に行った群を待機群として年齢・骨折型・抗血小板薬・抗凝固薬内服の有無、術後合併症・杖歩行能力の獲得期間について調査する。

5. 研究実施予定期間

2016年11月16日～2017年12月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：識別コード、年齢、性別、身長、体重、受傷前歩行能力、受傷から入院までの日数、術前待機時間、認知症の有無、入院中合併症の有無、入院日数、退院先等

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院
・研究責任者：整形外科 鈴木 健司
・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)